

# 総局挨拶

1

1

## 本説明会の目的

宗務の中期計画の理念の共有

財政改革の基本的考え方の説明

第326回定期宗会で議決

⇒本説明会を開催

2

2

## 宗務の中期計画

【スローガン】

「ともにお念仏申す身となる」



3

3

## 宗務の中期計画

【スローガン】

「ともにお念仏申す身となる」

- ・一人ひとりがお念仏申す身となる
- ・お念仏のよこびを分かち合う
- ・宗門としての本来の姿が息づく
- ・新たな弘がりもおのずから生まれる

4

4

## 現状認識と課題

【宗門の基本理念】

あらゆる人々に阿弥陀如来の智慧と慈悲を伝え、  
もって自他共に心豊かに生きることのできる  
社会の実現に貢献する

- ・取り組み自体が目的化
- ・実現に貢献しようとする意欲と熱意
- ・原点へ立ち返る

5

5

## 現状認識と課題

【宗門の基本理念】

あらゆる人々に阿弥陀如来の智慧と慈悲を伝え、  
もって自他共に心豊かに生きることのできる  
社会の実現に貢献する

- ・伝道教化の中心は寺院や組

活動の充実

↓  
お念仏の声が聞こえる宗門へ

6

6

## 宗務の中期計画

### 【中期計画の理念】

- ・宗門の基本理念の実現をめざす
  - ・基本理念の共有化
  - ・中長期的な視点
  - ・僧侶、寺族及び門信徒の協同
  - ・それぞれの立場を生かした取り組み

7

7

## 宗務の中期計画

### 【推進内容】

- ・重点施策：住職総参拝の実施
- ・注力施策：研修の充実  
研究の推進  
教化活動の推進

8

8

## 財政改革

### 【基本的な考え方】

- ・ご法義を中心としたご懇念で運営
  - ・収支構造の見直し
  - ・安定的な宗門財政の確立

9

9

## 財政改革

### 【宗門の財政状況】

- ・予算規模 2割減額 (約9億円)  
※令和2年度⇒令和7年度

10

10

## 財政改革

### 【宗門の財政状況】

- ・予算規模 2割減額 (約9億円)  
※令和2年度⇒令和7年度
- ・賦課基準の見直しは慎重に検討

11

11

## 財政改革

### 【宗門の財政状況】

- ・予算規模 2割減額 (約9億円)  
※令和2年度⇒令和7年度
- ・賦課基準の見直しは慎重に検討
- ・北境内地事業  
⇒貸し出し、地代収入を営繕等の資金にしない

12

12

## 財政改革

### 【特別会計不動産維持管理金庫】

#### ・資金の積立

宗派が所有又は管理する不動産など  
適正に維持管理するための資金等を  
積み立てていく

13

13

## 財政改革

### 【特別会計不動産維持管理金庫】

#### ・資金の確保

門徒講懇志に対する教化助成費の交付額分

14

14

## 財政改革

### 【特別会計不動産維持管理金庫】

#### ・資金の確保

門徒講懇志に対する教化助成費の交付額分

・寺院 ⇒ 減額

・教区・組 ⇒ 廃止

教化助成費と同様に一律の割合で  
宗派活動助成費を交付

助成制度を新たに構築

15

15